

の一本日 年幼本日

□倉橋惣三先生監修

本誌は、三歳から拾歳までの子供の爲め美しい繪と、面白い噺とを、教育的に組み合せた他に比類なき繪雜誌です。

本誌は、玩具とお噺しとの興味及び教育的價値を兼ねあはせたるもの。子供には何よりも喜ばれ、何よりもよき友達となります。

定價

壹冊拾錢 □半年 郵税共六拾參錢
郵税壹錢 □壹年同 壹圓貳拾錢

婦人畫報
少女畫報
日本幼年

發行所

東京橋鍛冶橋外
振替東京四九〇〇

東

京

社

土方久元伯、股野琢、與倉喜平三閣下題字並序
東京帝大教授中島力造、松本亦太郎兩文學博士序
東京高師教授乙竹岩造、佐々木吉三郎兩先生序
東京女子高等師範學校教授下田次郎先生序 平瀬龍吉著

萬民 必讀 兒童問題之將來

親として子を愛せない者はなく、子孫の出精と發展を望まない人はない。本書は斯る父母と幼稚園嫗姆の爲に無垢の兒童を立派な人物に仕立てる途をば面白く流麗、玉の様な歌の體に書き流したもので何人も一度本書を繙く時は其面白さに酔されて巻を終ふるを忘るゝと云ふ一大快著たることは甲賀ふじ子先生を始め斯道大家たる乙竹岩造先生等が『本書は兒童問題の將來を面白く説いた本で、廣く一般家庭に詳讀諷唱せられましたら、到る所、偉大なる富豪金傑の氣魄精神を兒童の間に鼓吹することを得て、大和民族の發展と幸福進歩の爲に大なる益を興ふるものたるを保證して疑はない』との評語を見ても明かである。子女の賢明を望まらるゝ父母と兒童を愛する方々が之に依りて新しき教訓と大なる利益を受けられんことを望む。

正價金壹圓參拾錢送料拾錢

發行所

東京市小石川區大原町十四

幸運社

賣捌

東京麴町區三番町

フレールベル館

振替東京參壹八八九番

振替東京一九六四〇番